

## 令和元年9月2日 第3回小城市学校給食審議会会議録（要旨）

### 1 日 時

令和元年9月2日（月）

開 会 16時00分 閉 会 17時20分

### 2 場 所

小城市役所 西館2階 2-6 会議室

### 3 出席及び欠席委員

出席者 渡瀬委員 古賀委員 大園委員 堤委員

佐伯委員 松村委員 松島委員 吉賀委員

### 4 会議出席者

高塚教育総務課長 副島教育総務課副課長

於保教育総務課学校給食係長 副島教育総務課学校給食係員

### 5 議 事

#### （1）建設検討委員会最終報告書の説明

[説明]

□教育総務課学校給食係長より説明

小城市学校給食センター建設検討委員会最終報告書について、建設検討委員会の方々で昨年度から施設や運営の課題について検討がなされ、この報告書の作成に至っております。報告書の内容について説明します。

①学校給食衛生管理基準に適した施設整備

②4,500食規模の食数の想定

③2献立の推奨と炊飯施設の導入

④食物アレルギー対応は50食を上限

⑤食器材質はPEN樹脂製を推奨

⑥食育学習・研修機能は、研修会議室及び見学スペースの確保を推奨

⑦防災対応は、浸水・土砂災害の発生リスクが低いエリアの選定及び主要幹線道路沿いが適当

⑧学校給食法に基づいて学校給食施設に必要な諸室の構成を推奨

⑨給食費の統一化として、新しいセンターの稼働開始と同時に給食費の統一

⑩給食運営委員会の統合化

⑪給食食材納入業者の発注体制一元化

⑫建設規模に影響する事項として、食器の枚数は4枚の飯碗、汁碗、小皿、大皿を推奨

⑬省エネ設備等については、効率的で調理機器の省エネルギーの設備、環境負荷の軽減を図った施設を推奨

⑭周辺環境の配慮は、地域への十分な配慮と騒音、臭気などにも対応した施設となるよう推奨

[意見・質問]

意見なし。

## (2) 給食審議会最終答申(案)作成

### [説明]

#### □教育総務課学校給食係長より説明

建設検討委員会の検討結果も踏まえ、審議会としての最終答申を作成していただきます。

#### 学校給食施設及び運営の現状について

小城市が学校給食を提供している学校・園数は、小学校8校、中学校4校、幼稚園2園で、そのうち小学校2校(三日月小・牛津小)、小中学校2校(砥川小・牛津中)は自校方式又は親子方式にて調理場を運営しています。

また、芦刈観瀾校(小中一貫校)は、センター方式の調理施設から給食の提供を行っています。

その他の学校(桜岡小・三里小・晴田小・岩松小・小城中・三日月中・晴田幼・三日月幼)については、小城市学校給食センターから給食の提供を行っており、合計5か所の学校給食調理場を運営しています。

施設は小城給食センター及び芦刈給食センターを除き、竣工後30年以上を経過し老朽化が進んでおり、学校環境施設における「学校給食衛生管理基準」に適合する十分なスペースの確保等が困難な状況です。

平成30年度現在、5か所の調理場はすべて直営方式となっており、約60名の職員によって運営されていますが、平成31年度から小城市学校給食センターの調理等業務が一部民間委託となりました。

また、学校給食調理場5か所のうち、3か所がウェット方式でのドライ運用となっており、かつ、4か所の施設では検収室、保管室、洗浄室(汚染区域)、と調理室、配膳室、コンテナ保管室(非汚染区域)が区分されておらず「学校給食衛生管理基準」に適合していない状況です。

このような状況を踏まえ、当審議会では次のように施設面・運営面についての課題を検討し、最終報告を行うこととしました。

以上のところで修正等々ございましたらよろしく申し上げます。

### [意見・質問]

#### ○委員長

それでは、1ページ目の答申案から、今説明がありました現状についてまでで、何かお気づきとかご質問がありましたらお願いします。

私のほうからいいですか。表記なんですけれども、答申案ですね、「令和元年9月2日」の「令和」はどちらであらわしてもよいということになってはいますが、「マ」のほうを用いられていますけど、多分2つ存在しているので、「マ」ではないほうが使われたらどうかなど。

#### ○副委員長

5か所の給食調理場を運営しているというところが非常に読みにくかったんですね。

#### ○委員長

一般に公開をされるわけですから、できれば共通の言葉のほうがいいかもしれないですね。

### ○副委員長

「三日月小学校給食室（三日月小）」と書いてもらってもいいんじゃないですか。三日月小学校給食室（三日月小）、牛津小学校給食室（牛津小）、砥川小学校給食室（砥川小・牛津中）、芦刈給食センター（芦刈観瀾校）、小城学校給食センター（桜岡小・三里小・晴田小・岩松小・小城中・三日月中・晴田幼・三日月幼）からの提供を行っており……。

自校方式、親子方式ってこだわりがありますかね。結局、ここに給食の提供を行ってありますよということを言いたいわけですね。

### ○委員長

一応、ちょっと訂正分を読み上げていただいていた方がいいですか。

### ○教育総務課学校給食係員

小城市が学校給食を提供している学校・園数は、小学校8校、中学校4校、幼稚園2園です。そのうち、三日月小学校給食室（三日月小）、牛津小学校給食室（牛津小）、砥川小学校給食室（砥川小・牛津中）が調理場を運営しています。

また、芦刈給食センター（芦刈観瀾校）は、調理施設から給食の提供を行っています。小城給食センター（桜岡小・三里小・晴田小・岩松小・小城中・三日月中・晴田幼・三日月幼）については、小城市学校給食センターから給食の提供を行っており、合計5か所の学校給食調理場を運営しています。

### ○B委員

表にしたがわかりやすくないですかね。幼稚園2園です。小城市内の給食施設と提供している学校等は下の表のとおりですとして、給食施設、三日月小学校給食室、こっちに提供先が三日月小学校と表にぼんとしたらぐちゃぐちゃと書かなくてもいいのかなど。芦刈のところは名称がどうなのか、後から調べてもらえばいいから。という手もあるかなど。

### ○委員長

確かにわかりやすくなると思いますけど。  
多分答申という正確性から文章表記となっているのかなというふうに思いますけど。

### ○B委員

そしたらいいです。ただわかりやすいかなと思っただけです。

### ○B委員

三日月小学校給食室は三日月小学校、牛津小学校給食室は牛津小学校とすれば、芦刈給食センターは芦刈観瀾校、小城市学校給食センターは（8校）にすると同じ調子になるかなど。括弧をとれば。括弧をつけると、芦刈給食センターのところが非常に書きにくいかなど。

### ○E委員

すみません、お尋ねなんですけど、ここは何か配送の方式を言いたいのか、どこに配送しているということを言いたいのか、どっちなんですか、この文章は。

### ○委員長

これはどこでつくられていますよというところですね。

○副委員長

言いたいのは合計5か所の学校給食、調理場を運営していますでしょう。その詳しい説明が上のほうの文章ですよ。

○OD委員

(砥川小・牛津中) の後も、そのまま点で芦刈給食センターにつないでいって、全部で5つありますでいい。5つの調理場でいい。

○教育総務課学校給食係員

三日月小学校給食室(三日月小)、牛津小学校給食室(牛津小)、砥川小学校給食室(砥川小・牛津中)、芦刈給食センター(芦刈観瀾校)、小城市学校給食センター(桜岡小・三里小・晴田小・岩松小・小城中・三日月中、晴田幼・三日月幼)合計5か所の調理場で運営しています。

○委員長

委員の皆さん、いかがでしょうか。

○副委員長

センターとか給食室をあわせて学校給食調理場。最後は「合計5か所の学校給食調理場を運営しています。」

○E委員

「調理場を運営しています。」ですか。

○副委員長

「調理場を運営しています。」になっておるさ。

○委員長

ありがとうございます。ほかはよろしいですか。

○D委員

その下の「平成30年度現在」の後の、「運営されていますが」、「されていましたが」ですか。過去のことに。と思いながら。

○委員長

ほかはよろしいですか。

○C委員

「平成30年度現在」という「現在」というのがあくまでもこれは現在進行形かなと思うので、この年度表記でいくなら、「平成30年度の時点で」とか、あるいは先ほどご意見があったように、「平成31年4月から」とするならば、これは「平成30年時点では」とか「昨年度の時点では」とか、そういうふうには書かないといけないのかなと思いながら、どちらに合わせるのかなとちょっと思っていました。

○E委員

「これまで」とかじゃだめなんですか。

#### ○委員

「これまでは」とかですね。何かそれがいいですね。

#### ○委員長

この平成30年度現在を「これまで」と。確かにくだいでもんね、ここら辺は。よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

#### ○委員長

そしたら、この現状についてというところについては、ひとまずこれで先に進みたいと思います。

それでは、次の説明をお願いします。

#### ○教育総務課学校給食係長

では、検討委員会で検討いただいた内容を集約した分です。

新たな学校給食センターの望ましい施設・整備について

##### ①「学校給食衛生管理基準」に適した施設・整備

HACCP（ハサップ）による管理に基づき、センター施設内の厳格なゾーニングと適正な温度管理を行うこと。

##### ②提供食数（調理能力）

人口推計により将来を見込んだ食数等により、1日4,500食程度とすること。

##### ③献立（1献立と2献立の比較、炊飯設備）

調理時間の短縮、異物混入のリスク対策、地産地消の推進に伴い2献立とすること。また、炊飯設備を導入すること。

##### ④食物アレルギー対応

食物アレルギー専用調理室の規模は50食上限とし、整備を行うこと。

##### ⑤食器材質

現在は強化磁器製を使用しているが、軽くて割れにくく、より安全なPEN樹脂製が望ましい。

なお、食器材質を変更する場合は保護者の理解を求めること。

##### ⑥食育学習・研修機能

保護者及び児童生徒に対しての食育活動の場として研修会議室を整備すること。

##### ⑦防災対応

浸水・土砂災害等の災害リスクを低減しながら、主要幹線道路沿いに整備することが適当である。

⑧必要諸室の構成

「学校給食法」に基づき、1階に調理室・事務室等、2階に会議室・休憩室・更衣室等を整備すること。

⑨給食費統一化

新センター稼働開始と同時に、給食費を統一すること。

⑩給食運営委員会統合化

新センター稼働開始と同時に、給食運営委員会を統合すること。

⑪給食食材納入業者の発注一元化

新センター稼働開始後も、現在の食材納入業者を一元化し、納品できる体制にすること。

⑫建設規模に影響する事項（食器枚数）

和食中心の献立をたてることにより、4枚（飯碗・汁碗・小皿・大皿）で給食を提供できる体制にすること。

⑬省エネ設備等

無駄のない効率的な作業空間にし、厨房機器等の省エネルギー設備導入及び環境負荷の軽減を図ること。

⑭周辺環境への配慮

物資搬入経路については、納入業者への注意喚起及び地域への十分な配慮を行うこと。  
低騒音、低振動型の厨房機器の選定など、周辺環境に配慮すること。

以 上

○委員長

では、今の説明に何か御質問、御意見等ありましたらお願いします。

○E委員

①からいいですか。

①の「センター施設内」というところは「給食センター施設内」がいいかなと思います。

○委員長

給食センター施設内。

○E委員

はい。「給食」を入れていただいたほうがいいと思います。

続いていいですか。②の「人口推計により」と「食数等により」で、「より」、「より」になっているので、「人口推計と」としたらどうでしょうか。

○委員長

「より」、「より」になるので、「人口推計と将来を見込んだ食数等により」でよろしいですか。

**○E委員**

あと、⑪番なんですけど、「給食食材納入業者の発注一元化」とあるんですけど、私たちは契約書で給食物資納入業者と呼んでいるので、「物資納入業者」にして、「発注」は省いてもいいのかなと。「給食物資納入業者の一元化」でいかがでしょうか。

**○委員長**

書類上は物資で動いているんですかね。

**○E委員**

はい。学校給食物資納入業者というふうに契約書をつくっています。

**○委員長**

そしたら、「給食食材」を「給食物資納入業者の一元化」ですね。よろしいですか。ほかにございませんか。

**○D委員**

⑩番で「給食運営委員会統合化」。統合化ってあんまり何か聞きなれない。言葉として聞きなれないんですけどね。

**○委員長**

「給食運営委員会の統合」でよろしいですか。

**○B委員**

③のところなんですけど、「調理時間の短縮、異物混入のリスク対策、地産地消の推進に伴い」とありますけど、「伴い」という表現はどんなのかなと。何かもうちょっと適切な。地産地消の推進を考慮してとか何かそういう。「伴い」という表現よりは、何か違う表現がいいのかなと。

**○委員長**

考えるわけだから、ひょっとすると「考慮」のほうがいいかもしれないですね。地産地消の推進を考慮しとか。

**○委員長**

考慮してとかですね。いかがでしょうか。

今のところ、「地産地消の推進を考慮して、2献立とすること」。よろしいでしょうかね。ほかにございませんか。

**○C委員**

①番のゾーニングってどういうことですか。これが一般の方に見えるなら、ゾーニングとは難しいかなと。

**○教育総務課学校給食係長**

作業区域の厳格な区割りと適正な温度管理を行うこと。

## ○委員長

ほかにございませつか。この後、教育長さんが待っておられるので、清書して、押印して提出ということになりますので、一応皆さん、本当にたくさんご指摘等いただき、ありがとうございます。もしほかにないようでしたら、最終読み上げをもう一回お願いします。

## ○教育総務課学校給食係員

### ①「学校給食衛生管理基準」に適した施設整備

HACCP（ハサツ）による管理基準に基づき、給食センター施設内の作業区域の厳格な区割りと適正な温度管理を行うこと。

### ②提供食数（調理能力）

人口推計と将来を見込んだ食数等により、1日4,500食程度とすること。

### ③献立（1献立と2献立の比較、炊飯設備）

調理時間の短縮、異物混入のリスク対策、地産地消の推進を考慮して2献立とすること。  
また、炊飯設備を導入すること。

### ④食物アレルギー対応

食物アレルギー専用調理室の規模は50食上限とし、整備を行うこと。

### ⑤食器材質

現在は強化磁器製を使用しているが、軽くて割れにくく、より安全なPEN樹脂製が望ましい。

なお、食器材質を変更する場合は保護者の理解を求めること。

### ⑥食育学習・研修機能

児童生徒及び保護者に対しての食育活動の場として研修会議室を整備すること。

### ⑦防災対応

浸水・土砂災害等の災害リスクを低減しながら、主要幹線道路沿いに整備することが適当である。

### ⑧必要諸室の構成

「学校給食法」に基づき、1階に調理室・事務室等、2階に会議室・休憩室・更衣室等を配置すること。

### ⑨給食費統一化

新給食センター稼働開始と同時に、給食費を統一すること。

### ⑩給食運営委員会の統合

新給食センター稼働開始と同時に、給食運営委員会を統合すること。

### ⑪給食物資納入業者の一元化

新給食センター稼働開始後も、現在の物資納入業者を一元化し、納品できる体制にすること。

⑫建設規模に影響する事項（食器枚数）

和食中心の献立をたてることにより、4枚（飯碗・汁碗・小皿・大皿）で給食を提供できる体制にすること。

⑬省エネ設備等

無駄のない効率的な作業空間にし、厨房機器等の省エネルギー設備の導入及び環境負荷の軽減を図ること。

⑭周辺環境の配慮

物資搬入経路については、納入業者への注意喚起及び地域への十分な配慮を行うこと。  
低騒音、低振動型の厨房機器の選定など、周辺環境に配慮すること。

以 上

○委員長

委員の皆さん、いかがでしょうか。

○副委員長

①番も、「新給食センター」じゃないといけないですよ。

○D委員

⑭番の「周辺環境の配慮」は「周辺環境への配慮」。

○委員長

ほかにございませんか。

○B委員

研修会議室に「等」をつけますか。見学場所も、どうのこうのというのがありましたよね。だから、「研修会議室等を整備すること」とすれば、もうちょっとこうなるかなど。

○委員長

ほかにございませんか。

「なし」と呼ぶ者あり]

では、お諮りをいたします。最終答申です。内容についてはこれでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長

ありがとうございます。それでは、(案)を割愛してください。

それでは、ありがとうございました。事務局のほうにお返しをいたします。

○教育総務課学校給食係長

そしたら今、案を削除していただきました最終答申について、今から原本を作成しまして、

渡瀬委員長さんのほうから教育長に答申を渡していただく流れとなりますので、少々お待ちいただいでよろしいでしょうか。

< 休 憩 >

#### ○教育総務課副課長

それでは、最終答申の準備ができましたので、委員長のほうから教育長に手渡しをお願いしたいと思います。

#### ○委員長

建設検討委員会の報告書も十分に考えながら、給食審議会としての最終答申を作成いたしましたので、どうぞよろしく願いいたします。

[教育長へ最終答申]

#### ○教育長

どうもありがとうございました。

それでは、一言お礼を申し上げたいと思います。

まずは、きょうで第3回目の学校給食審議会になりますが、今年度で委員を交代されて、この3回目が初めてという委員の方もおられましたので、本当に大変な状況だったと思います。さかのぼると、昨年10月に新しい学校給食のあり方ということで教育委員会より諮問をしまして、学校給食審議会のほうにお願いをしました。審議会自体は2月の中間答申をいただいて、また3回目の今回の最終答申をいただいたわけですが、その間、建設検討委員会、前半が3回、後半が2回ということで、5回のお話をしていただいて、最終的にはきょういただいたわけがあります。大きな課題となっている新しい学校給食のあり方につきましては、この1年間、審議会の皆様方にお話をしていただいて、今回いただいた答申を参考にしながら、子どもたちにとって、親さんにとって、安心・安全でおいしい給食の提供が新しい給食センターでできますように、これからしっかりやっていきたいと思います。若干時間はかかるかもわかりませんが、いろんな方々の要望を受けての審議会だと思いますので、これから教育委員会として、しっかりこの答申をいただきながら進めさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。今後の日程については、事務局から説明がされていると思いますけれども、教育委員会として新しい学校給食センターをつくっていきたく考えています。本当にありがとうございました。

#### ○教育総務課副課長

では最後に、渡瀬委員長からご挨拶を一言いただければと思います。お願いいたします。

#### ○委員長

メンバーの中には学校給食センター検討委員会のメンバーもいらっしゃいますが、私が予想した以上に白熱した議論になりました。大体このような会というのは、案外ぼんぼんぼんと進んだり、事務局が準備したところで、それでオーケーということが多い中で、やっぱり委員さん方が真剣に小城市の子どもたちのことを考えて、いろいろなご意見をいただいたこと、きょうに至ってもまた同じく皆さんからいろいろなご意見をいただきながらつくり上げることができたというのは、とてもよい会だったなと感じております。皆さん方のいろんなご協力に感謝をして、きょうの仕事を終えられたことを大変ありがたく思っております。どうもありがとうございました。

○教育総務課副課長

それでは、これもちまして第3回の小城市学校給食審議会を閉会したいと思います。どうもありがとうございました。